

第5期中間報告書

2020年4月1日▶2020年9月30日

トップメッセージ

株主の皆様には平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症に罹患された方々及びご関係者の皆様に心よりお見舞いを申し上げますとともに、1日も早いご回復をお祈り申し上げます。

ここに当社グループの第5期中間報告書(2020年4月1日から2020年9月30日まで)をお届けいたします。



代表取締役社長 宮下 功



当第2四半期の業績の概要

- ハム・ソーセージは、主力商品の拡販に努めましたが、外食向けの業務用商品の販売減少の影響もあり、売上高は前年並みとなりました。
- 調理加工食品は、ピザ類が堅調に推移したことに加え、消費者の簡便志向・健康志向に対応した商品が伸長したことから、販売数量、売上高ともに増加しました。
- 食肉は、売上高は減少しましたが、国内事業では国産牛肉と国産豚肉の利益率の改善が進み、また、海外事業のアンスコフーズ社ではコスト削減と採算重視の販売に努めた結果、利益は前年を上回りました。

伊藤ハム、米久の主要トピックスはP3-4へ

業績の振り返り

当第2四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年9月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況となっております。先行きについては、感染拡大の防止と経済活動の両立に向けた取り組みを進めているものの、収束時期が見通せない中、不透明な状況が続くと見込まれます。

当業界におきましては、新しい生活様式に基づく消費行動の変化が生じており、新たな経営環境への適応が求められています。

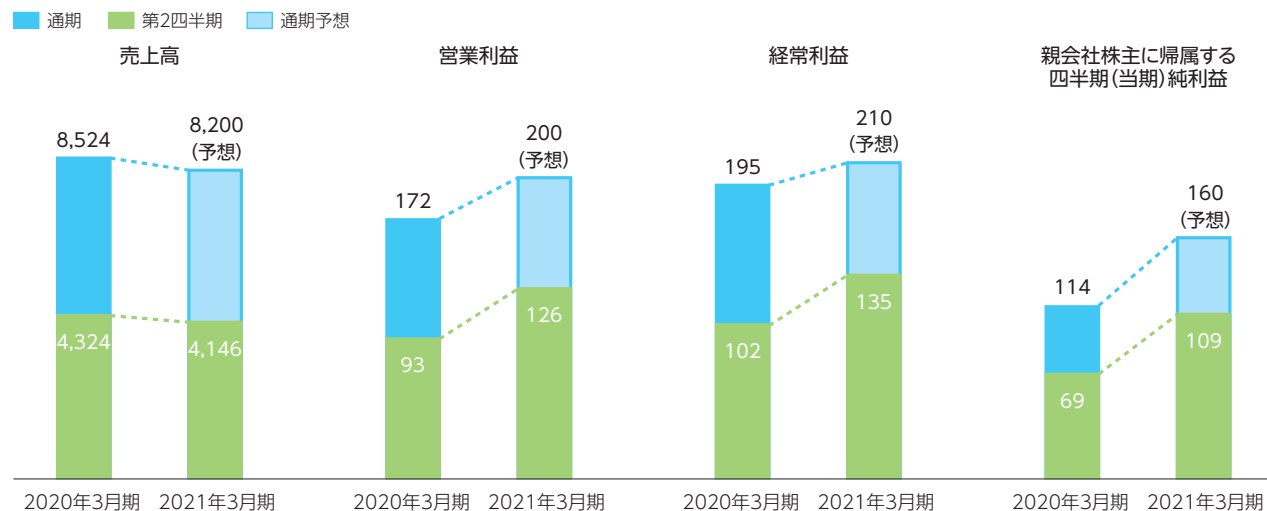
当社グループにつきましては、感染症等への対応マニュアルを整備し、従業員の安全確保や事業継続に向けた対策等を講じた上で、国民の生活インフラを支える食品メーカーとしての供給責任を果たすべく使命感を持っ

て事業活動を行っております。

このような状況の中、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は、前年同四半期に比べて177億77百万円減少し、4,146億23百万円(前年同四半期比4.1%減)となりましたが、営業利益は、前年同四半期に比べて32億54百万円増加し、126億25百万円(前年同四半期比34.7%増)となりました。また、経常利益は、前年同四半期に比べて32億48百万円増加し、135億44百万円(前年同四半期比31.5%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期に比べて40億19百万円増加し、109億46百万円(前年同四半期比58.0%増)となりました。

財務ハイライト

(単位:億円)



主要事業別の概況

加工食品事業

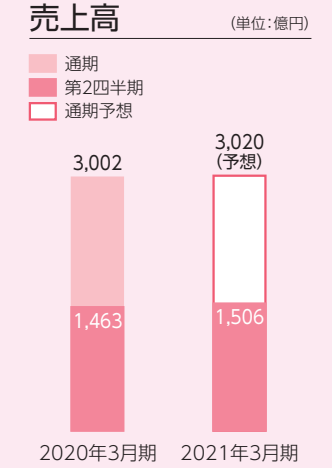


売上高構成比
36.3%

売上高 1,506 億円 前年同期比 2.9 % 増

営業利益 58 億円 前年同期比 58.3 % 増

- ハム・ソーセージは、テレビCMの投入や消費者キャンペーンの実施により、「The GRAND アルトパイエルン」「朝のフレッシュ®シリーズ」「ポークピッツ」「御殿場高原®あらびきポーク」「原形ベーコンシリーズ」等の主力商品の拡販に努めましたが、外食向けの業務用商品の販売減少の影響もあり、売上高は前年並みとなりました。
- 調理加工食品は、「ラ・ピッツァ」「ピザガーデン」などのピザ類が堅調に推移したことに加え、「サラダチキン」「レンジでぐちそう®シリーズ」「旨包ボリュームリッチハンバーグ」等の消費者の簡便志向・健康志向に対応した商品が伸長したことから、販売数量、売上高ともに増加しました。



食肉事業

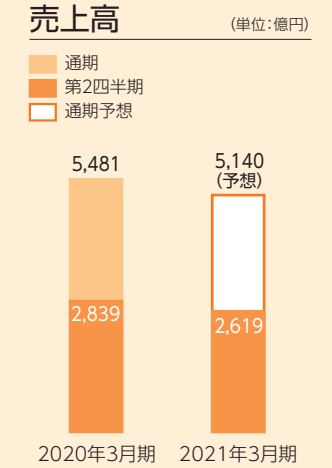


売上高構成比
63.2%

売上高 2,619 億円 前年同期比 7.7 % 減

営業利益 76 億円 前年同期比 25.3 % 増

- 国内事業は、家庭内での食事機会の増加による内食需要の高まりを受けて量販店向けの販売が好調に推移しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大による海外調達先の稼働率低下と外食向けの需要減退の影響により、売上高は減少しました。一方、利益は、国産牛肉と国産豚肉の利益率の改善が進んだことから、前年を上回りました。
- 海外事業のアンズコフーズ社は、ニュージーランド政府の新型コロナウイルス対策による工場の一時稼働停止等の影響を受けて売上高は減少しましたが、コスト削減と採算重視の販売に努めた結果、利益は前年を上回りました。





「会いたい気持ちもお届けします」お歳暮は伊藤ハム



伊藤ハムでは引き続き、歌舞伎界から二代目松本白鸚氏をイメージキャラクターに起用し、創業90余年にわたる同社の「伝統」「歴史」「ハムづくりの想い」を、トップブランドである「伝承」を通じてお伝えします。また、コロナ禍により減少した直接的な交流機会を、贈答を通じて深めていただけるよう、「会いたい気持ちもお届けします」のキャッチフレーズとともに、お客様の多様化するニーズにお応えする商品ラインアップを充実。

新たな生活様式により高まるネット需要にお応えするため「伝承」ハンバーグセットを始めとするウェブ限定セットを発売。またご好評をいただいているこだわりの和食ギフト「賛否両論」は発売5周年を記念し、ご愛顧感謝企画として「歳暮期間限定特別セット」を発売するなど、調理品ギフト市場の拡大を牽引してまいります。



「伝承」特選ロースハム
特選ももハム



「賛否両論」歳暮期間限定特別セット



ウェブ限定商品
「伝承」ハンバーグセット

株式会社 明治様の「TANPACTによる企業間連携」に賛同し商品を発売

伊藤ハム米久ホールディングスは、株式会社 明治様が展開する「TANPACT」ブランドの「乳たんぱく質で日本を元気にする」という理念に賛同した企業として、「TANPACTによる企業間連携」に参画しています。2020年11月、伊藤ハムより「TANPACTサラダチキンスティック」と米久より「TANPACTホワイトヴルスト」を発売し、本プロジェクトの参画を通じて、主に食肉や食肉加工品を扱う企業としてさらなるたんぱく質摂取の普及に寄与してまいります。



TANPACT
サラダチキン
スティック



TANPACT
ホワイトヴルスト

タンパクト
TANPACT

食肉メーカーのこだわりを生かし、お肉のような食べ応え、おいしさを再現した商品を発売

伊藤ハムの「まるでお肉！」は、食感・味・香りがまるでお肉のようなおいしさと、食べ応えを実現させたシリーズです。カツやからあげなど豊富なラインアップを取り揃え、さらにおいしさそのままに低コレステロールヘリニューアルいたしました。また、食肉メーカーのこだわりを駆使し、お肉のような食感と口当たり、ジューシー感を再現した米久の

「AIRMEAT」には、植物性食物繊維をプラスして健康イメージを訴求し、新しい冷凍食品アイテムとして新発売いたしました。多様化するライフスタイルの中で、植物性たんぱく質の新しい価値観を伊藤ハムの「まるでお肉！」シリーズ、米久の「AIRMEAT使用冷凍食品」シリーズにてご提供いたします。

「まるでお肉！」シリーズ



「AIRMEAT使用冷凍食品」シリーズ



伊藤ハムと米久のおいしいPR届けます



「朝のフレッシュ®」シリーズ「あらびきポークウインナー」WEB動画「丸投げ案件」篇 公開
～袋ごと電子レンジ調理丸投げを可能にした“朝ウインナー”をPR!～

伊藤ハムでは、朝のフレッシュ®あらびきポークウインナーの特長である「袋のまま電子レンジ調理可能」を印象的に表現するため、新たなPR動画を制作しました。

今回の新コミュニケーションでは、朝の忙しい時間帯に「袋ごと電子レンジで調理できる」という商品の特長を、「丸投げ」というインパクトのあるコピーで表現しています。

重厚かつドラマチックなストーリーと、ポップな商品特性とのギャップを通じて、「袋ごと電子レンジで調理できる」というニュースを印象的に訴求しています。迫真の演技合戦、オフィスビルの大きな窓への映り込みを生かしたダイナミックなアクションなど、硬派な本格ビジネスドラマとしても見ごたえたっぷりの作品にご注目ください。



ご家庭用に最適な「しっとり旨チャーシュー」を新発売
～今冬ギフト、オンラインショップのご案内～

今冬のカatalog「20W 米久のお歳暮」も、贈答セットのラインアップを充実させるとともに、ご家庭で毎日使える食材まで豊富に商品をご用意しております。

今回、ご家庭用の新商品として、お取り寄せグルメに最適な「しっとり旨チャーシュー」を新発売いたします。

美しいピンク色としっとり柔らかな食感で、ラーメンにも合う新しいタイプのチャーシューです。また楽天市場でグルメ大賞を9回受賞した「豚肉の味噌煮込み」に加え、ローストビーフやハンバーグなど人気のメニューも米久公式オンラインショップ「米久-eショップ」でお買い求めいただけます。オンライン限定の企画やお買い得商品もございますので是非ご利用ください。

米久-eショップ <https://www.yonekyu-eshop.jp/>



会社概要

商号	伊藤ハム米久ホールディングス株式会社 (英文名：ITOHAM YONEKYU HOLDINGS INC.)
事業内容	食肉加工品の製造及び販売、食肉の加工及び販売、調理加工食品、惣菜類の製造及び販売などを行うグループ内傘下子会社の経営管理及びこれに付帯する一切の業務
本社所在地	東京都目黒区三田1丁目6番21号
設立	2016年4月1日
資本金	300億円（1億円未満切り捨て）
従業員数	8,296名（連結）

取締役

取締役会長	小川 広通
代表取締役社長	宮下 功
代表取締役副社長	柴山 育朗 品質保証担当 グループ生産事業・R&D担当 伊藤ハム(株)代表取締役社長
取締役常務執行役員	堀内 朗久 米久㈱代表取締役社長 営業本部長
取締役常務執行役員	伊藤 勝弘 コーポレート担当(経理財務・総務・人事) コンプライアンス担当 伊藤ハム(株)専務取締役 管理本部長
取締役執行役員	米田 雅行 伊藤ハム(株)常務取締役 加工食品事業本部長
取締役執行役員	小山 剛 社長室長 兼 経営企画室長 グループ海外加工食品事業担当
取締役（社外）	市毛 由美子
取締役（社外）	伊藤 綾

監査役

常勤監査役	土屋 昌樹
常勤監査役	松崎 義郎
監査役（社外）	市川 一郎
監査役（社外）	梅林 啓

株式の状況

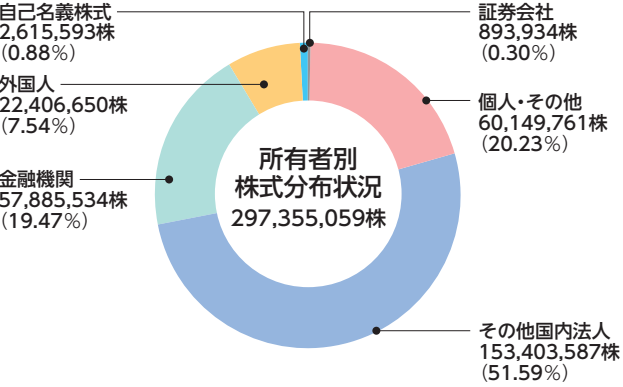
発行可能株式総数	1,000,000,000株
発行済株式の総数	297,355,059株
株主数	46,426名

大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
三菱商事株式会社	115,779	39.28
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	15,763	5.35
公益財団法人伊藤記念財団	12,000	4.07
エス企画株式会社	10,279	3.49
株式会社三井住友銀行	6,303	2.14
公益財団法人伊藤文化財団	6,200	2.10
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	6,074	2.06
株式会社みずほ銀行	5,043	1.71
株式会社日本カストディ銀行(信託口9)	3,509	1.19
株式会社三菱UFJ銀行	3,151	1.07

(注) 1.上記の持株数は千株未満を切り捨てにて記載しております。
2.持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株式分布状況



株主優待制度のご案内

株主の皆様の日頃からのご支援に感謝し、株主優待制度を導入しております。

対象

毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された1,000株以上を保有する株主様を対象といたします。

優待内容

5,000円相当の当社グループ商品を贈呈いたします。

贈呈時期

2021年6月中旬を予定しております。



※写真はイメージですので、商品の内容は一部変更になる場合がございます。

※ 4月1日以降に転居される、または、ご登録住所にてお受け取りできない場合などのお手続きにつきましては、当社ウェブサイト内「株主優待品お問い合わせ」よりご確認ください。

当社ウェブサイト <https://www.itoham-yonekyu-holdings.com/ir/benefit.html>

QRコード



※「QRコード」は(株)デンソーウェーブの登録商標です。

◆受け取り辞退に伴う寄付の実施

社会貢献活動の一環として、優待品の受け取り辞退を申し出られた株主様につきましては、優待品の発送に代えて5,000円を日本赤十字社へ寄付させていただいております。

＜本年度の寄付実施結果＞ 寄付金額:750,000円



株式事務の
ご案内

株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内1丁目4番1号
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	☎ 0120-782-031